



平成27年3月期第2四半期
決算説明資料

株式会社トマト銀行

目次

I. 平成27年3月期第2四半期 決算概要	2	Ⅲ. 地域経済・社会への貢献	20
決算概要	3	成長分野支援の取り組み	21
預金・預り資産	4	岡山県との包括提携（平成26年8月）	22
貸出金	5	「もんげー岡山！定期預金」の取り扱い	23
預貸金利回り・利鞘	6	IV. トマト銀行の概況	24
有価証券	7	トマト銀行のあゆみ	25
自己資本比率	8	トマト銀行の店舗ネットワーク	26
経費・OHR	9	トマト銀行のプロフィール	27
不良債権比率、保全・引当状況	10	本資料に関する照会先	28
平成27年3月期 業績予想	11		
II. 中期経営計画「トマト MOTTO ³ プラン」	12		
中期経営計画「トマト MOTTO ³ プラン」	13		
二大変革：お客さまサービス改革	14		
二大変革：営業カパワーアップ	15		
法人のお客さまへの取り組み	16		
個人のお客さまへの取り組み	17		
倉敷地区の営業ネットワーク充実	18		
預金残高 1 兆円達成（平成26年9月）	19		

I. 平成27年3月期第2四半期 決算概

II. 中期経営計画「トマト MOTTO³ プラン」

III. 地域経済・社会への貢献

IV. トマト銀行の概況

決算概要

- 資金利益が増え、2年連続の増収・6年連続の増益
- 27年3月期（予想） 経常利益25億円、当期純利益15億円（過去最高益）を確保見込み

損益状況

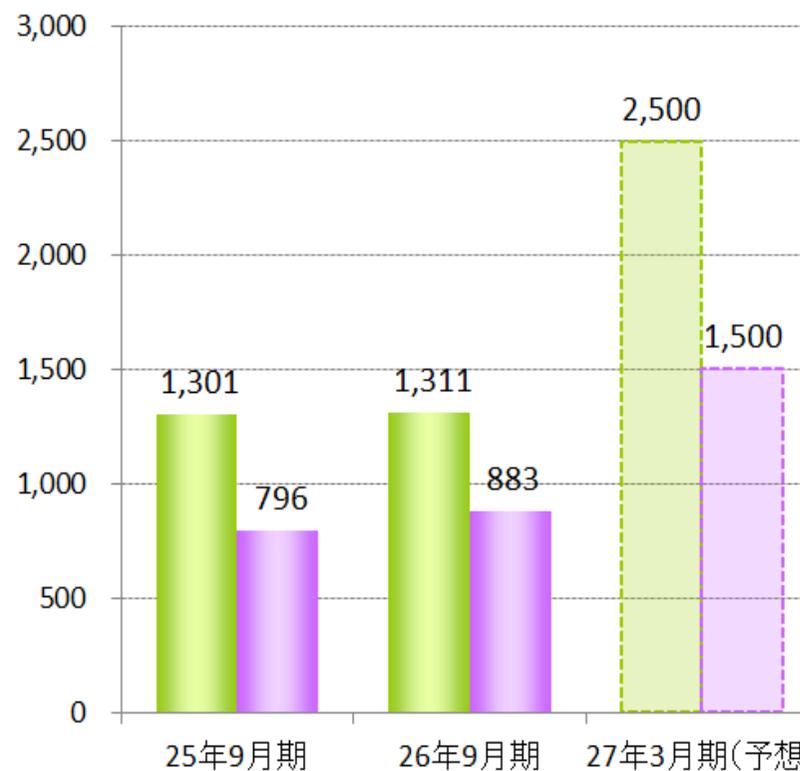
【単体】

(単位：百万円)

	25年9月期	26年9月期	前期比
業務粗利益	7,238	7,501	262
うち資金利益	6,784	6,971	187
うち役務取引等利益	401	387	△ 14
経費	5,624	5,860	236
コア業務純益	1,581	1,569	△ 11
一般貸倒引当金繰入額①	△ 243	△ 288	△ 45
業務純益	1,858	1,929	71
臨時損益	△ 556	△ 618	△ 62
うち不良債権処理額②	389	559	170
うち株式等関係損益	△ 42	△ 2	39
経常利益	1,301	1,311	9
中間純利益	796	883	86
与信関連費用(①+②)	145	271	125

経常利益・当期（中間）純利益

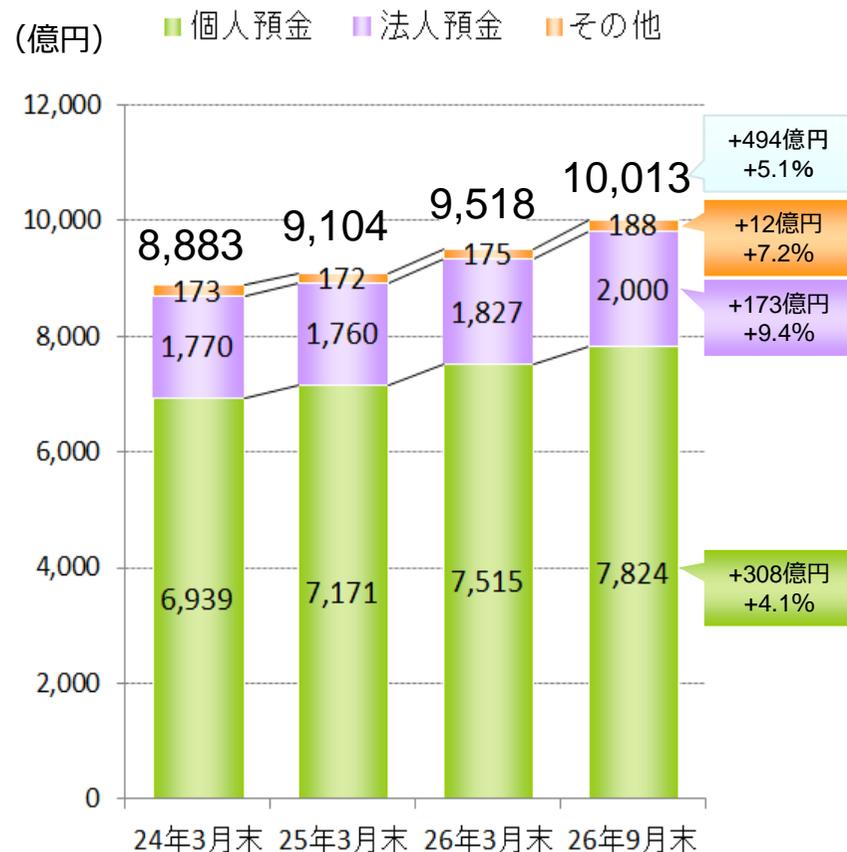
■ 経常利益 ■ 当期(中間)純利益



預金・預り資産

- 預金は順調に増加し、26年3月末比 494億円（+5.1%）の増加し、1兆円の大台を突破
- 預り資産残高（預金含む）は、26年3月末比 495億円（+4.4%）増加し、1兆1,536億円に

預金残高推移



預り資産残高推移

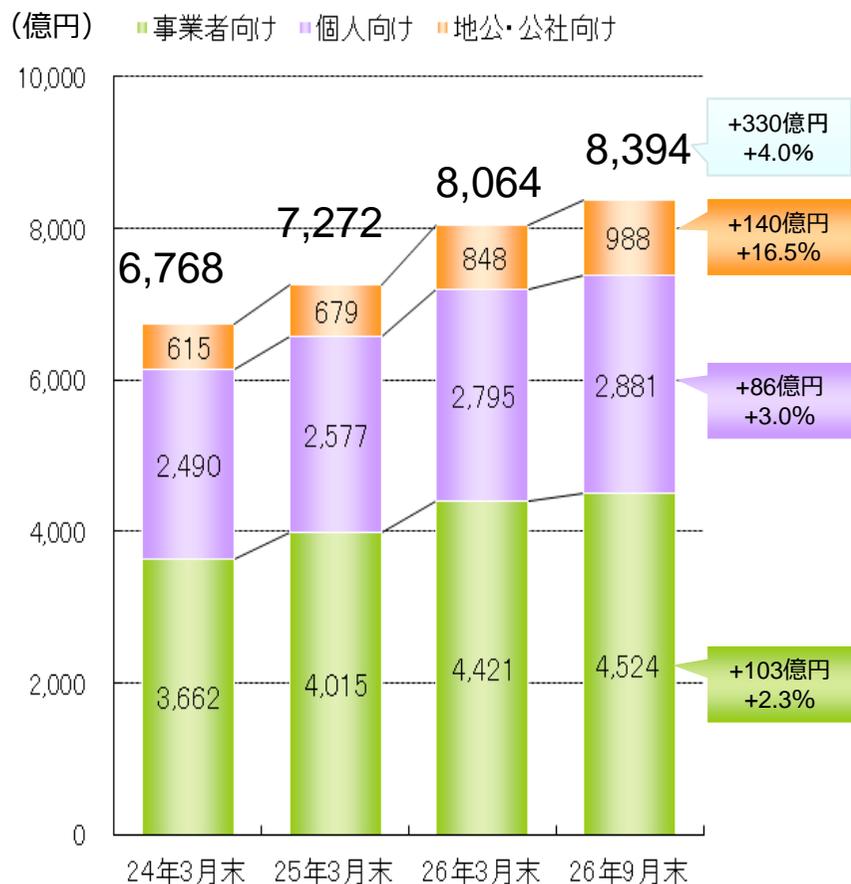


※ 預り資産とは、預金、譲渡性預金、投資信託、公共債個人年金保険をいいます。

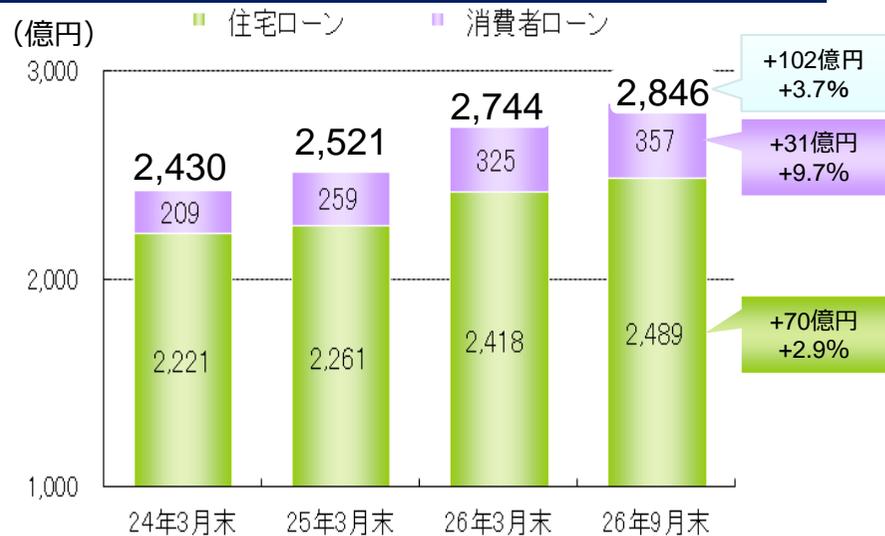
貸出金

- 貸出金残高は、26年3月末比 330億円 (+4.0%) 増加 (うち個人向け+86億円、事業向け+103億円)
- 個人ローン残高は、26年3月末比 102億円 (+3.7%) 増加

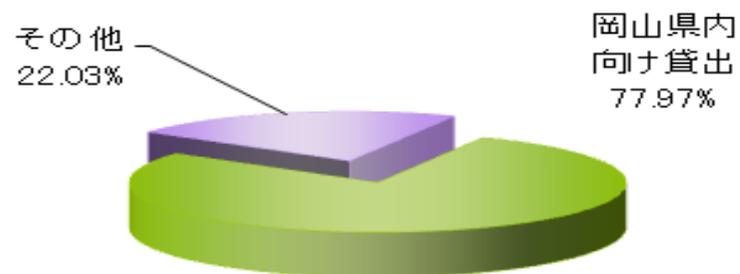
貸出金残高推移



個人ローン残高推移



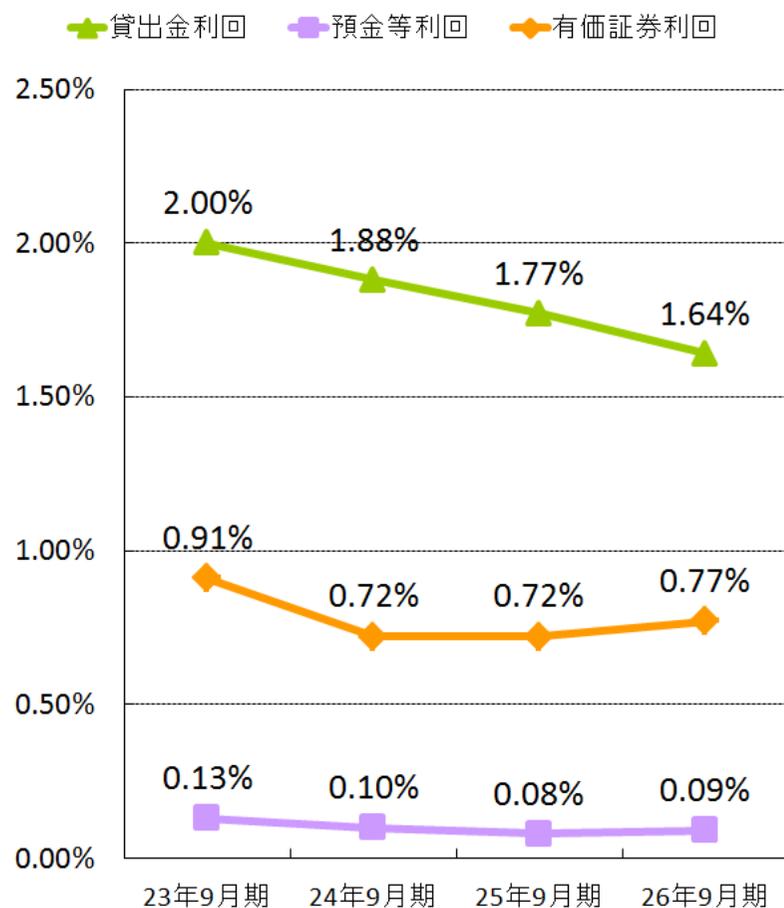
岡山県内向け貸出比率



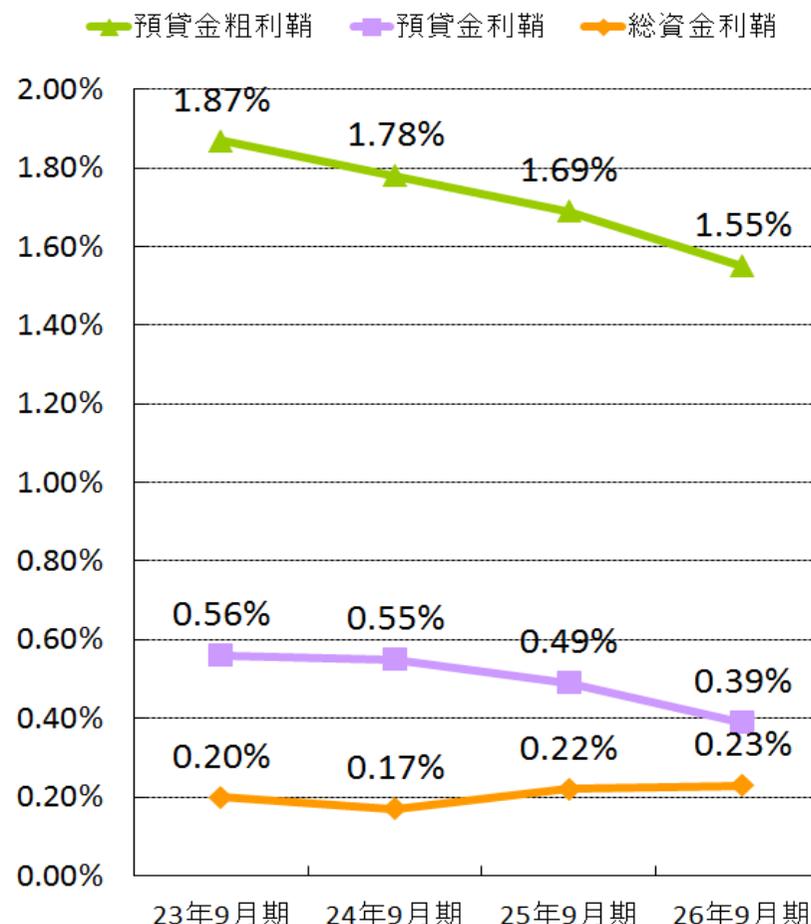
預貸金利回り・利鞘

- 貸出金利回りはさらに低下するも、有価証券利回りの上昇や資金調達原価の低下により、総資金利鞘改善

各種利回り等の推移（国内業務部門）



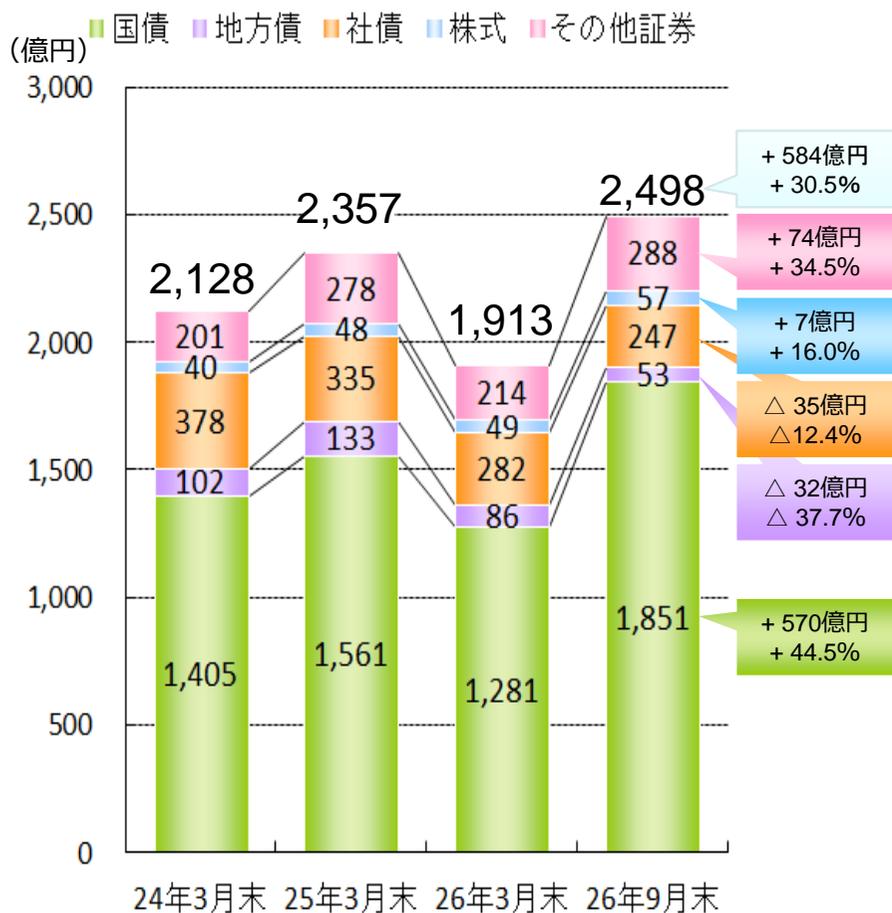
各種利鞘等の推移（国内業務部門）



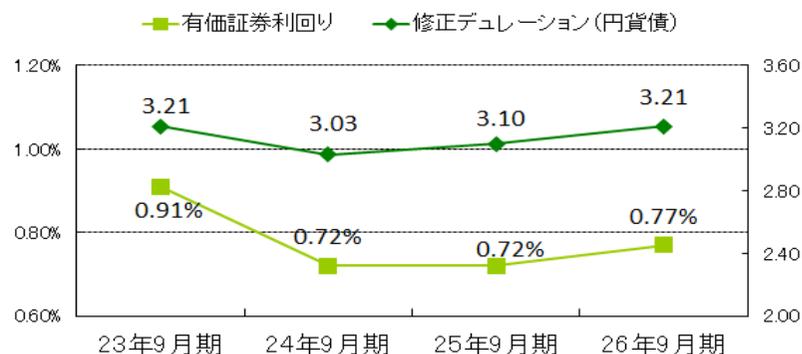
有価証券

- 有価証券残高は、26年3月末比 584億円 (+30.5%) 増
- 有価証券評価損益は、株式などの評価益が増え26年3月末比 7億円増

有価証券残高推移



利回り・修正デュレーションの推移



有価証券評価損益の状況

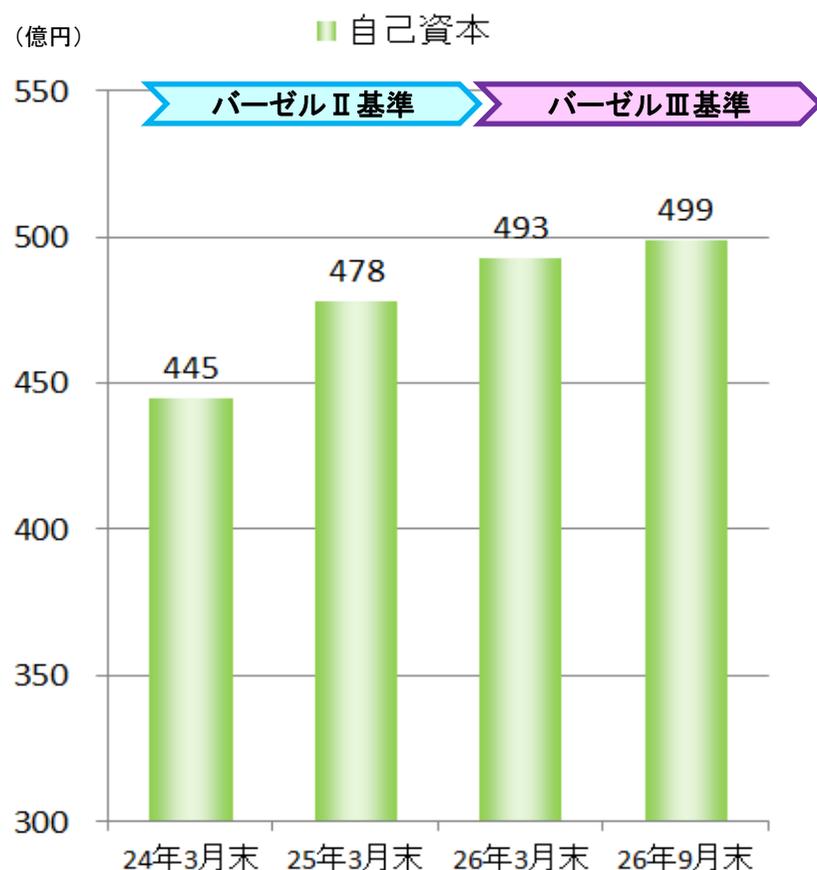
(単位: 百万円)

	26年9月末 評価損益		26年3月末 評価損益
		26年3月末比	
満期保有目的	1,510	80	1,429
子会社・関連会社株式	—	—	—
その他の有価証券	4,327	704	3,622
株式	2,409	730	1,678
債券	1,628	△78	1,707
その他	289	52	236
合計	5,837	785	5,052

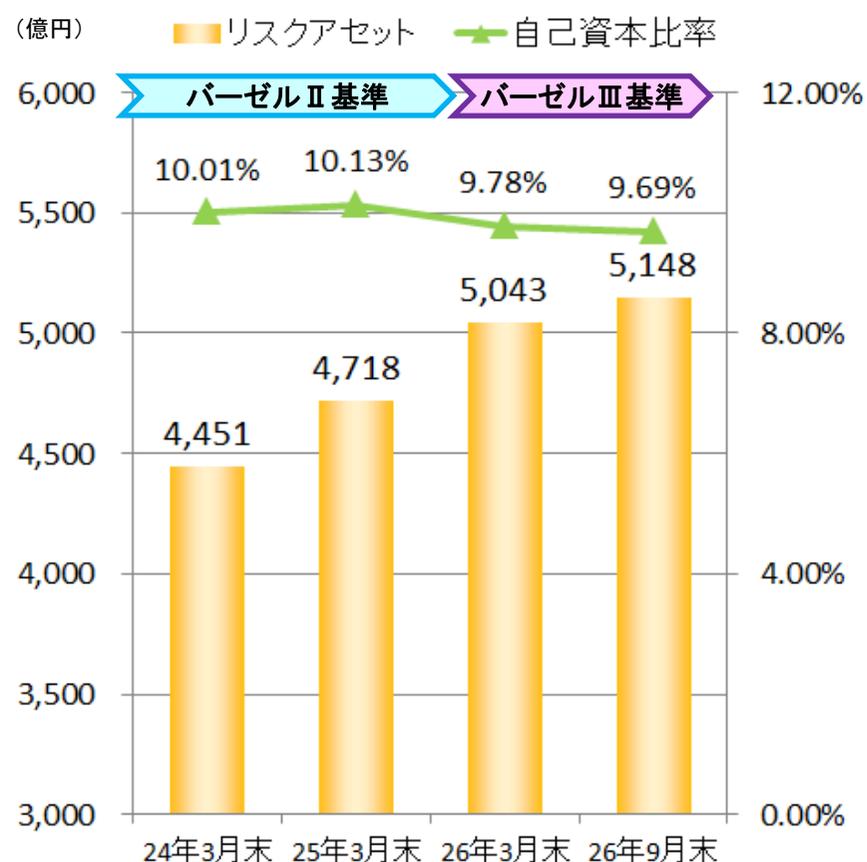
自己資本比率

- 自己資本比率は9.69%に（26年3月末からバーゼルⅢ <国内基準> 適用）
- 国内基準（4%以上）を大きく上回っており、健全性確保

自己資本の推移【単体】



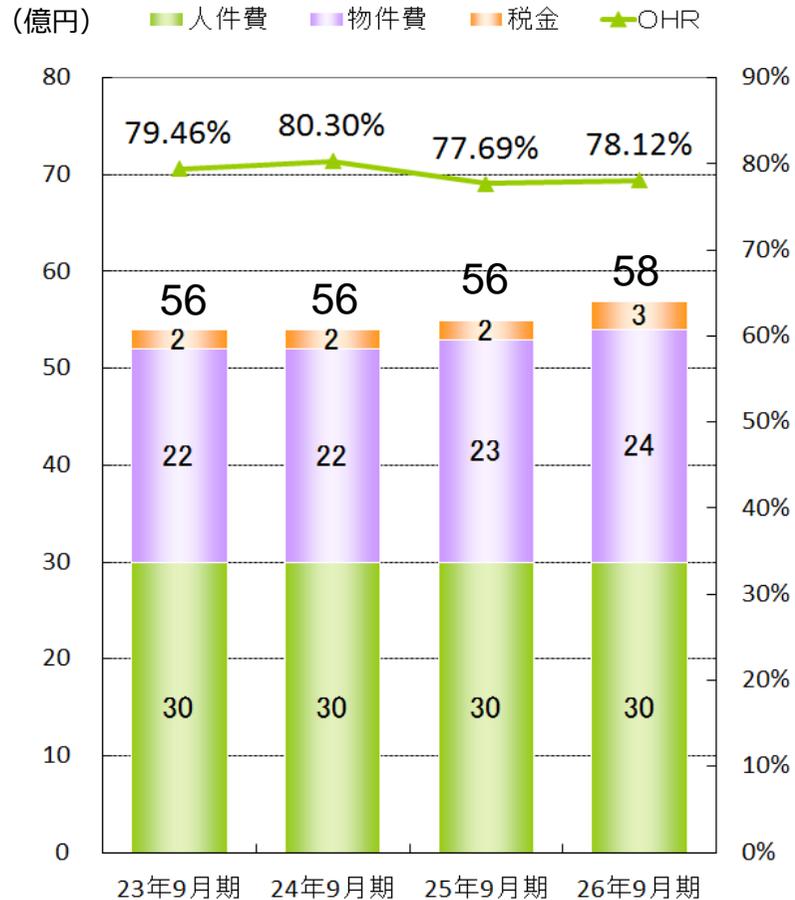
自己資本比率・リスクアセットの推移【単体】



経費・OHR

- 経費は、倉敷営業部の新設などにより物件費が増えたことなどから増加

経費・OHRの推移



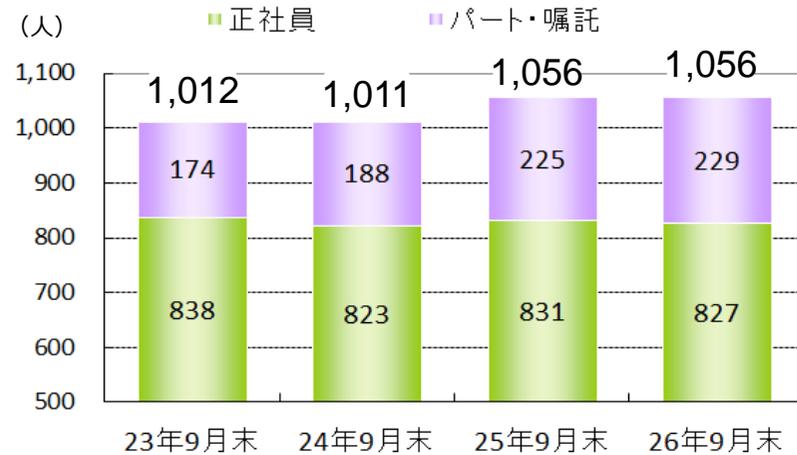
※ OHR = 営業経費 / 業務粗利益

経費の推移

(単位：百万円)

	26年 9月期	前年同期比	25年 9月期
合計	5,860	236	5,624
人件費	3,060	51	3,009
物件費	2,452	105	2,346
税金	347	78	268

人員推移

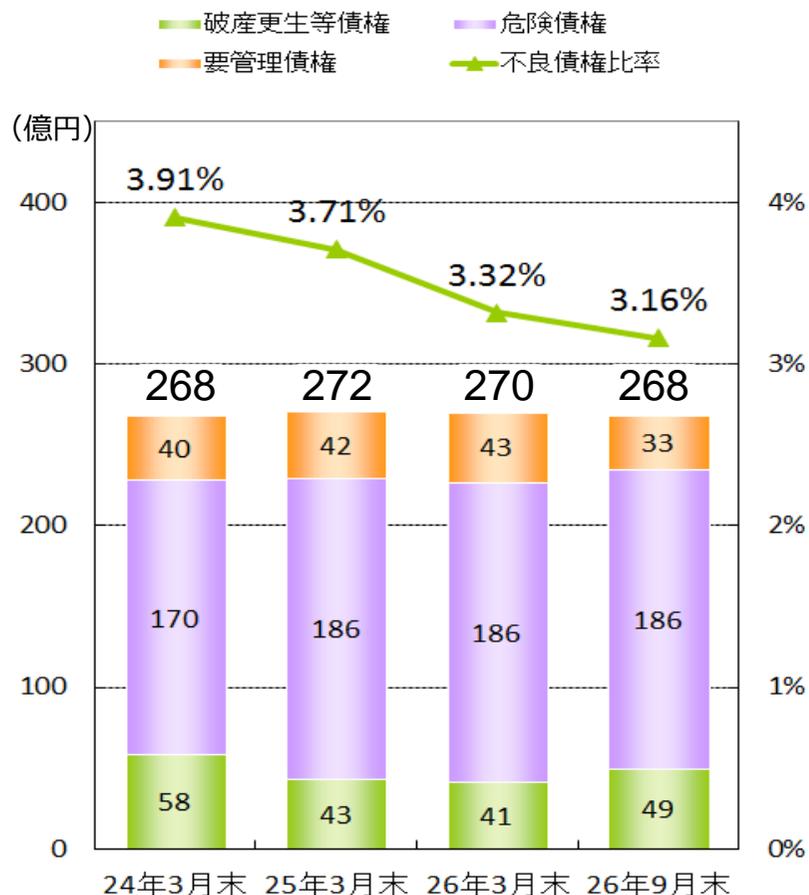


※ 出向者を除く

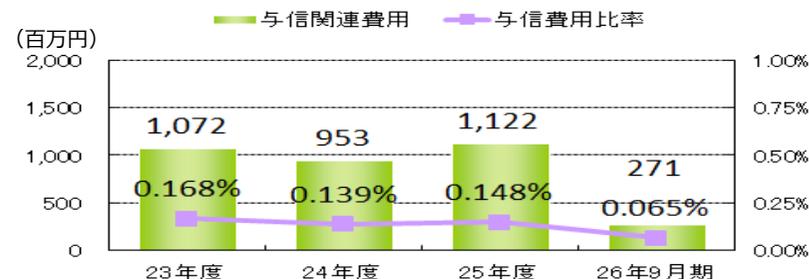
不良債権比率、保全・引当状況

- 不良債権比率は、26年3月末比 0.16ポイント低下し3.16%
- 保全率（担保・保証等、引当金）は、84.91%と高水準維持

不良債権比率の推移



与信関連費用・与信費用比率推移



※与信費用比率 = (一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額) ÷ 期中貸出金平均残高
 ※全期間において「償却債権取立益」を与信関連費用に含めて計上しております。

保全・引当状況

(単位：%)

	26年9月末		26年3月末
		26年3月末比	
保 全 率	84.91	1.25	83.66
破産更生等債権	100.00	0.00	100.00
危険債権	85.72	△ 1.00	86.72
要管理債権	58.14	3.28	54.86
引 当 率	50.84	2.18	48.66
破産更生等債権	100.00	0.00	100.00
危険債権	44.80	△ 5.91	50.71
要管理債権	21.12	2.05	19.07

平成27年3月期 業績予想

- 平成27年3月期は、資金利益や役務取引等利益などを増強するとともに、グループ経営を強化することで増収・増益、当期純利益は最高益更新（単体・連結）見込む

【単体】

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		一株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
26年3月期 (実績)	18,568	4.7	2,167	25.9	1,169	24.6	10	16
27年3月期 (予想)	19,100	2.8	2,500	15.3	1,500	28.3	13	04

【連結】

(%表示は対前期増減率)

	連結経常収益		連結経常利益		連結当期純利益		一株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
26年3月期 (実績)	18,799	4.5	2,262	22.4	1,240	17.9	10	79
27年3月期 (予想)	19,300	2.6	2,600	14.9	1,600	29.0	13	93

I. 平成27年3月期第2四半期 決算概要

II. 中期経営計画「トマト MOTTO³ プラン」

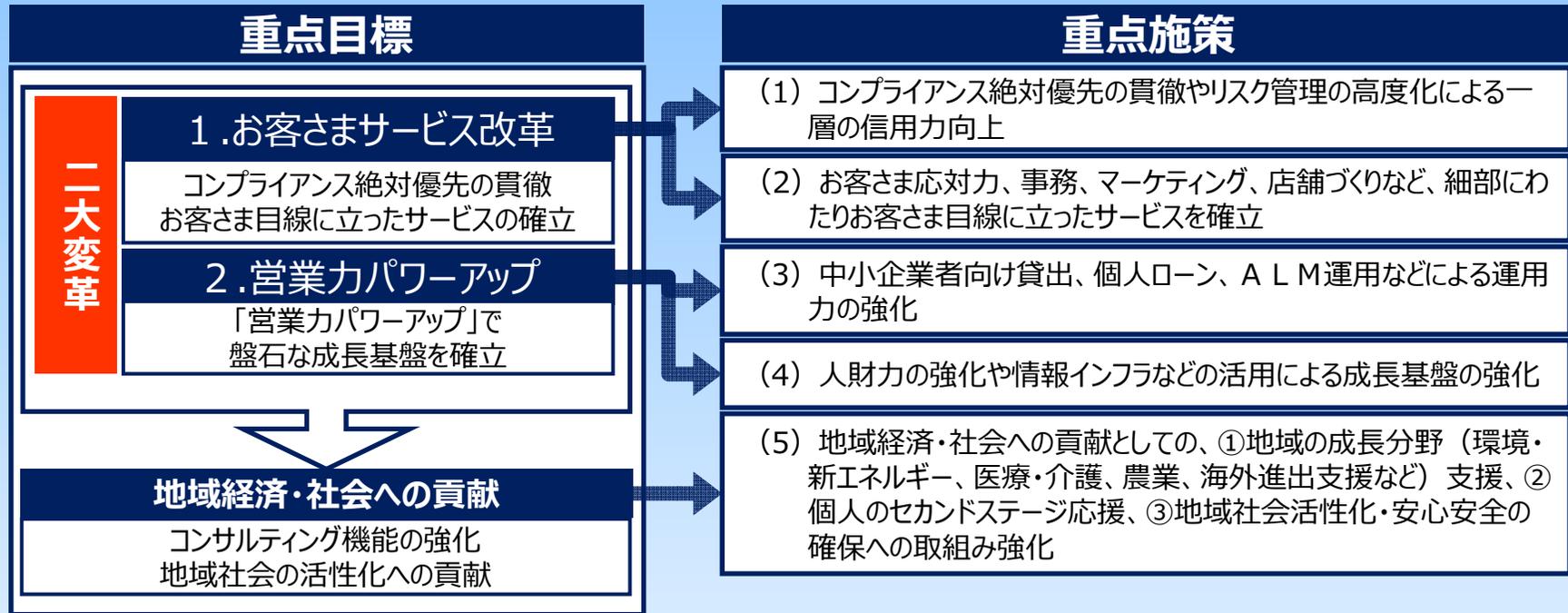
III. 地域経済・社会への貢献

IV. トマト銀行の概況

中期経営計画「トマト M O T T O³ プラン」

～M O T T Oも身近で信頼され選ばれ続ける「じぎん（地元の銀行）」へ～

計画期間 平成24年4月～平成27年3月



(単体)	26年3月期 (実績)	26年9月期 (実績)	27年3月期 (目標)
コア業務純益	31億円	15億円	40億円
経常利益	21億円	13億円	25億円
当期純利益	11億円	8億円	15億円
自己資本比率	9.78%	9.69%	9.5%以上
不良債権比率	3.32%	3.16%	3%台

二大変革：お客さまサービス改革

- お客さまサービス改革を進め、お客さま満足度地域ナンバーワンを目指す。

耳マーク表示板・携帯助聴器を全営業店へ設置！



携帯助聴器

ロビーナビゲーターを全営業店へ配置！



1日ロビーマネージャー、県下一斉あいさつ運動

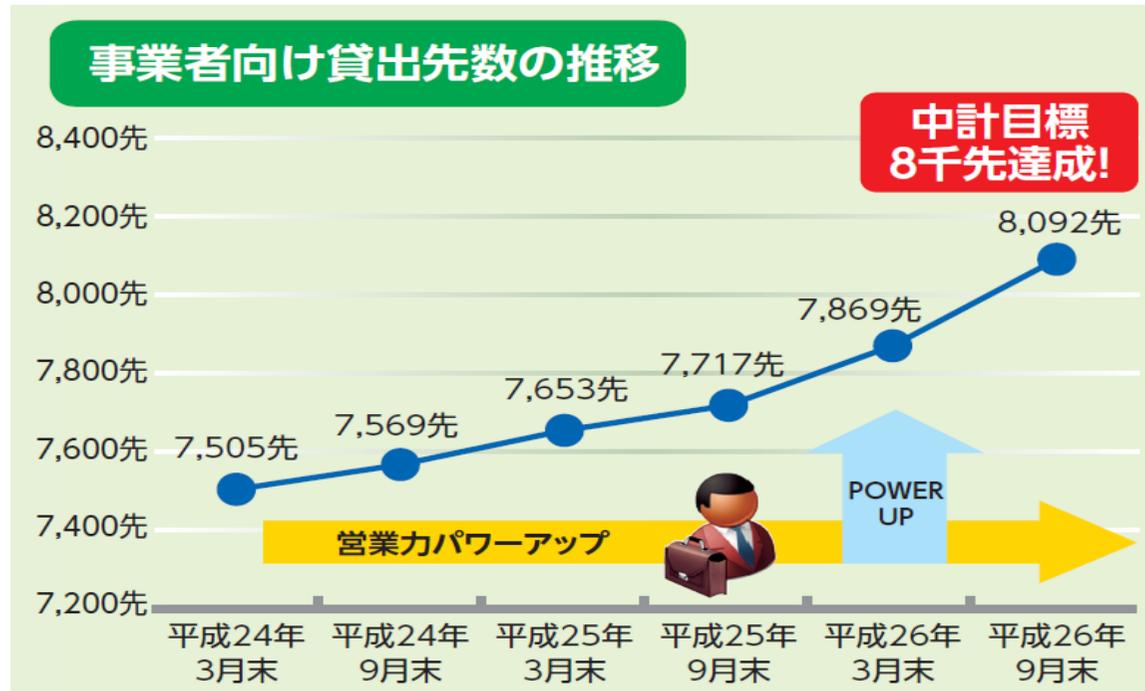
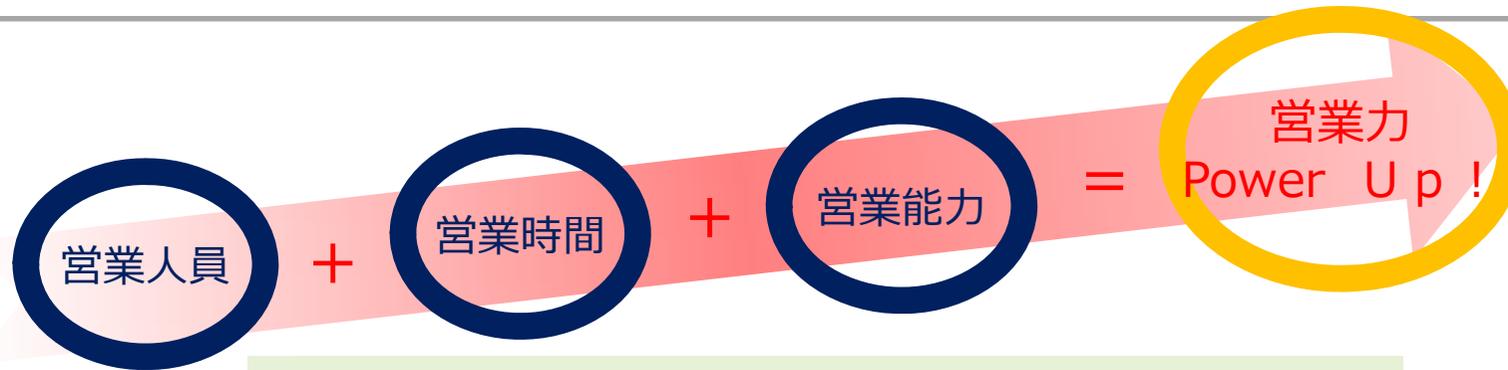


- 岡山県教育委員会のあいさつ運動“めざせ「あいさつ日本一！」プロジェクト”に平成25年10月から参加
- 毎月10日に、プロジェクトの「のぼり」を掲げて全社を挙げてあいさつ運動も展開中



二大変革： 営業力パワーアップ

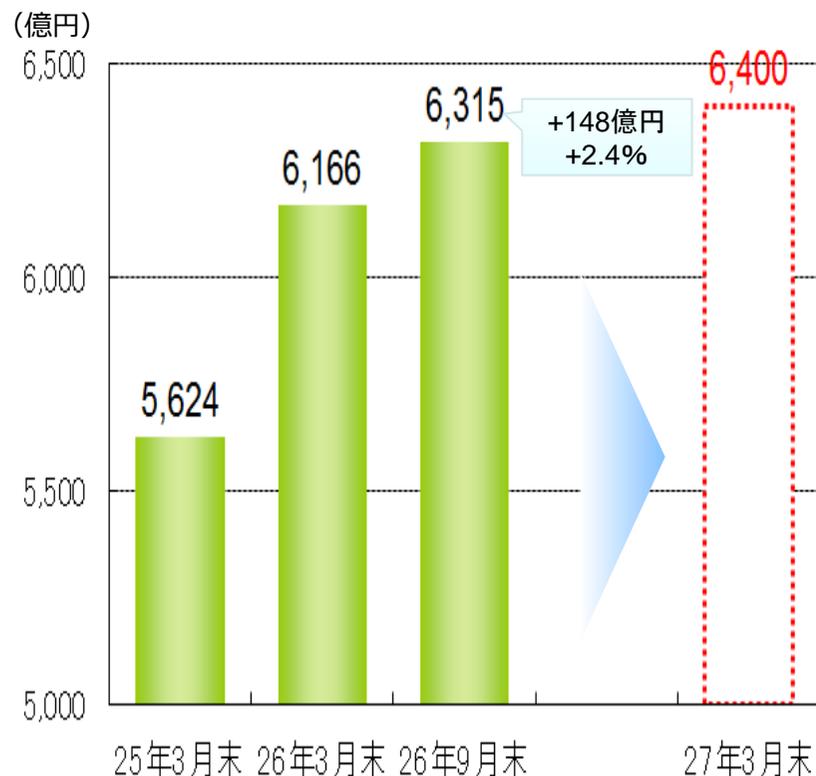
- 営業力パワーアップ大作戦の成果で事業者向け貸出先数 8千先を達成



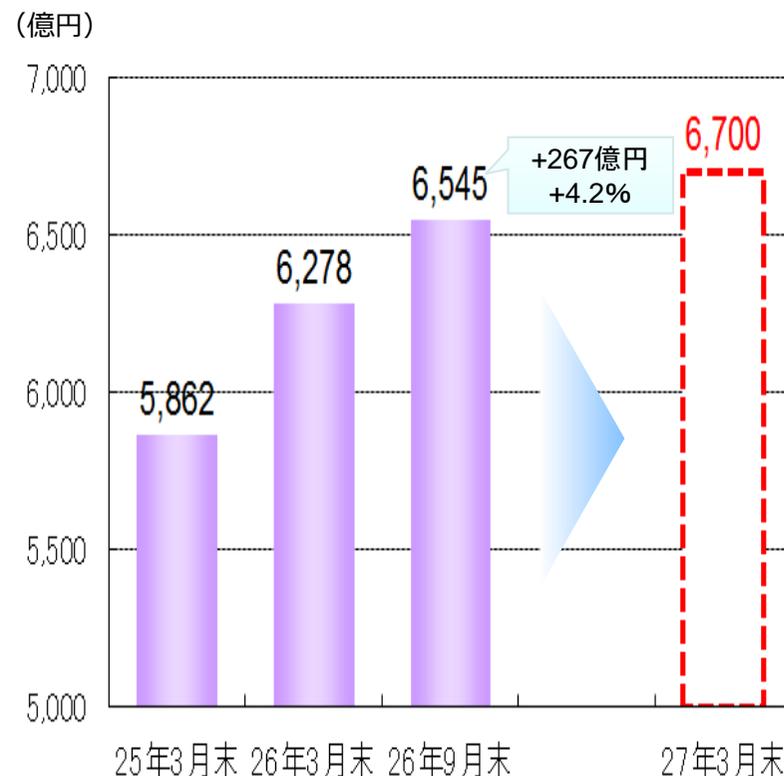
法人のお客さまへの取り組み

- 資金ニーズ創造型営業に注力し、中小企業や個人、県内向け貸出が増加中

中小企業等向け（※）貸出残高



岡山県内向け貸出残高



※ 資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業および個人など

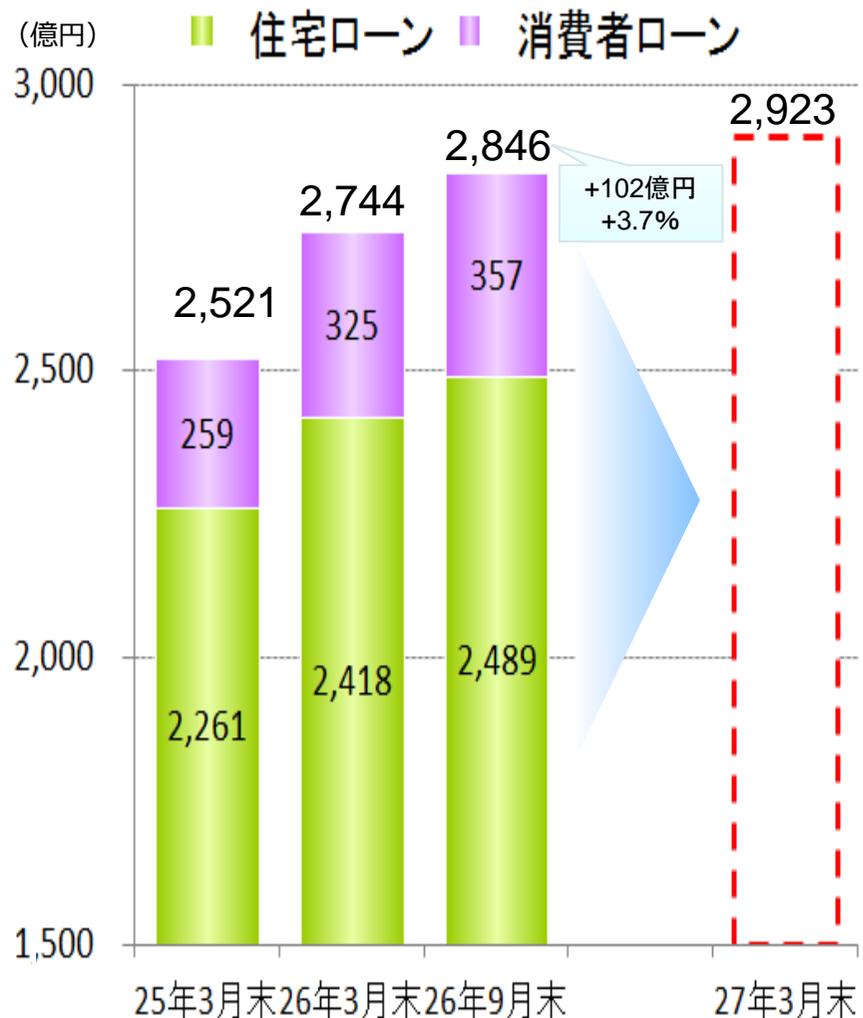
個人のお客さまへの取り組み

- 個人ローンは、26年3月末比 102億円 (+3.7%) 増加

最高5,000万円大型フリーローン登場！



25年6月、お客さまの所有不動産の有効活用により様々な資金ニーズにお応えする最高5,000万円までの大型フリーローン「充実生活Ⅲ（不動産担保型）」の取りいを開始。



倉敷地区の営業ネットワーク充実

- 倉敷市内中心部（倉敷市中央一丁目）に、倉敷地区での当社の営業戦略上の旗艦店舗となる「倉敷営業部」を平成26年7月新設
- 旧・倉敷支店は鶴形支店として、次世代店舗スタイルにリニューアル

倉敷営業部（倉敷本社）、住宅ローンセンター倉敷



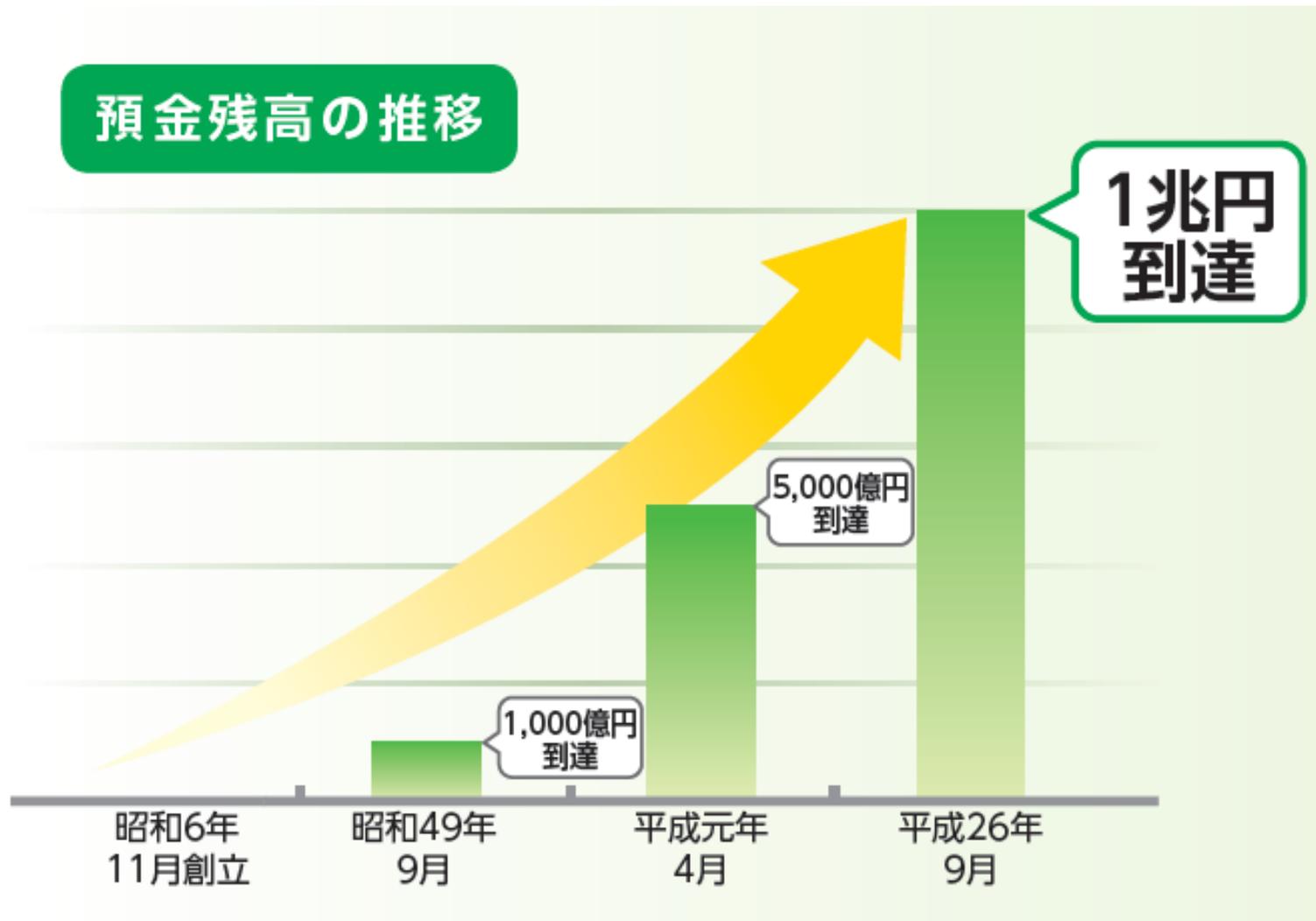
- 住宅ローンセンター倉敷を併設
- 倉敷地区の旗艦店舗として顧客基盤・業容拡大に貢献！

鶴形支店



資産運用に関する多様なご相談に対応する新空間「フィナンシャルプラザ」を設置した次世代型店舗

預金残高1兆円達成！（平成26年9月）



I. 平成27年3月期第2四半期 決算概要

II. 中期経営計画 「トマト MOTTO³ プラン」

III. 地域経済・社会への貢献

IV. トマト銀行の概況

成長分野支援の取り組み

トマトアグリフードフェア2014の開催



平成26年7月開催 岡山県産業振興財団と共催で4回目
来場者1,350名、商談 約400件

トマト台湾ビジネスセミナーの開催



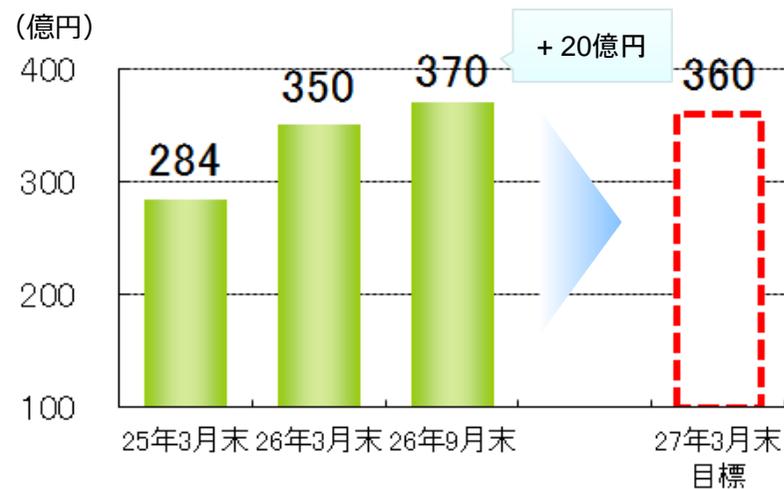
平成26年8月開催 中国信託商業銀行の日台ビジネスの
専門家などが講演

トマト銀行 医療・介護セミナーの開催



平成26年9月開催

医療・介護向け貸出残高の推移



岡山県との包括提携(平成26年8月)



トマト岡山県企業立地特別融資制度

- 総枠200億円
- 岡山県または県内市町村の企業立地に関する優遇制度を利用する事業者向け
- 最優遇金利適用
- 融資期間最長20年

日本で最も優れた企業立地環境の岡山県への新たな企業の進出を支援

主な連携事項

- ① 地域産業の振興・中小企業等の支援
- ② 農林水産事業者の育成支援
- ③ 災害時支援対策
- ④ 企業誘致・投資促進
- ⑤ 観光振興
- ⑥ 学力向上・徳育推進
- ⑦ 県のイメージアップ戦略の推進と情報発信
- ⑧ 移住・定住促進



倉敷市・玉島ハーバーアイランド

「もんげー岡山！定期預金」の取り扱い

もんげー岡山！定期預金
2014.12.1(月)～2015.2.27(金)

歴史と文化を大切にすまかやま！
フルーツ王国まかやまを愛しよう！
きれいな空気を元気にっばい！
国の重要文化財に愛着！
レトロな町並みに心奪われる！

岡山県の「認知度」・「愛着度」が目標順位を達成すれば対象となる定期預金の金利が期間中アップ！
1年 3年 5年 店頭表示金利に
プラス
最大 10年 0.35% (税引後：年0.2788%)

新規預入総額の0.05%相当額(上限30万円)分の図書を「岡山県立図書館」へ寄贈します。
詳しくは裏面をご覧ください

にんげん大好き—トマト銀行

もんげー岡山！ 岡山の「認知度」・「愛着度」^{※1}を向上させよう！
岡山の「認知度」・「愛着度」が下記の目標順位を達成するとさらに金利が上乗せに！

	Step 1	Step 2
認知度向上コース	<p>もれなく</p> <p>預入時の店頭表示金利に</p> <p>上乗せ利率</p> <p>プラス 10年 0.25% (税引後：年0.1992%)</p>	<p>さらに</p> <p>「全国における岡山県の認知度」が全国15位以内なら！ (現在 27位^{※3})</p> <p>上乗せ利率</p> <p>プラス 10年 0.10% (税引後：年0.0796%)</p>
愛着度向上コース	<p>もれなく</p> <p>預入時の店頭表示金利に</p> <p>上乗せ利率</p> <p>プラス 10年 0.25% (税引後：年0.1992%)</p>	<p>さらに</p> <p>「県民等の岡山県への愛着度」が全国20位以内なら！ (現在 32位^{※3})</p> <p>上乗せ利率</p> <p>プラス 10年 0.10% (税引後：年0.0796%)</p>
金利決定時期 ^{※2}	預入時	平成27年10月 / 平成28年10月 / 平成29年10月

※1 岡山県の「誇れの国おかやま生き生きプラン」における「生き生き指標」の1つで、「認知度は全国15位以内」「愛着度は全国20位以内」が目標となっています。岡山県の全国順位については、株式会社ブランド総合研究所が毎年行っている「地域ブランド調査」に基づき、毎年10月頃、当社HP及び店頭にて公表します。
※2 1年もの場合は、平成27年10月のみ、3年もしくは5年もの場合は、平成27年10月、平成28年10月、平成29年10月の3回のうち一度でも達成すれば上乗せを行います。
※3 平成26年10月発表分

1年・3年・5年もの定期預金
店頭表示金利に **最大** **プラス 10年 0.35%**
(税引後：年0.2788%)

※金利が上乗せされるのは初回の預入期間のみであり、その後は満期日当日の店頭表示金利となります。

もんげー岡山！ さらに、お客さまのもんげー“岡山愛”をカタチにします。
日本一の図書館^{※4}「岡山県立図書館」へ**最大30万円分**^{※5}の図書^{※5}を寄贈！

※4 2013年度の来場者数・借入冊数が全国の都道府県立図書館で1位
※5 新規預入総額の0.05%相当額(上限30万円)分の図書を(岡山県立図書館)へ寄贈します。(お客さまのご負担はございません。)

I. 平成27年3月期第2四半期 決算概要

II. 中期経営計画 「トマト MOTTO³ プラン」

III. 地域経済・社会への貢献

IV. トマト銀行の概況

トマト銀行のあゆみ

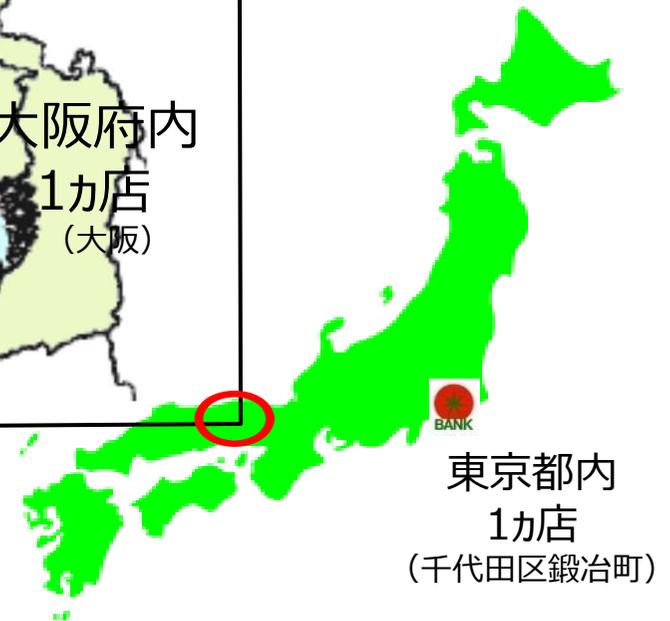
1931年	昭和 6年11月	岡山県倉敷市において創業
1951年	昭和26年10月	三和相互銀行に社名変更（本店：岡山市）相互銀行に転換
1969年	昭和44年 4月	山陽相互銀行に社名変更
1987年	昭和62年10月	大阪証券取引所および広島証券取引所に上場
1989年	平成 元年 4月	トマト銀行に社名変更、普通銀行に転換
2000年	平成12年 3月	東京証券取引所市場第一部に上場
2002年	平成14年 7月	岡山県信用組合の事業を譲り受け
2011年	平成23年11月	創立80周年
2012年	平成24年 4月	現・中期経営計画「トマト M O T T O ³ プラン」スタート
2014年	平成26年 7月	創業の地に倉敷営業部（倉敷本社）新設
2014年	平成26年 9月	預金残高が1兆円を突破

トマト銀行の店舗ネットワーク

- 5都府県に61カ店を展開し、地元岡山県内に**53カ店**を集中的に配置
- 中国地方の地方銀行で**初**のインターネット専用「ももたろう支店」を平成22年3月に開設



インターネットももたろう支店



その他の拠点	住宅ローンセンター (岡山、倉敷)	2カ所
	ビジネスサポートプラザ	1カ所
	A T M設置台数	197台

トマト銀行のプロフィール

本社所在地	岡山県岡山市北区番町2丁目3番4号
設立年月日	昭和6年11月9日
資本金	143億1千万円
総資産	1兆1,584億円
預り資産残高	1兆1,536億円（うち預金残高 1兆13億円）
貸出金残高	8,394億円
従業員数	869人（臨時従業員および嘱託を除く）
店舗数	61カ店（岡山県53カ店、兵庫県4カ店、広島県・大阪府・東京都各1カ店、インターネットももたろう支店1カ店）、住宅ローンセンター2カ所、ビジネスサポートプラザ1カ所
上場金融商品取引所	東証一部（証券コード 8542）

※ 計数は単体、平成26年9月末時点。

本資料に関する照会先



株式会社トマト銀行 経営企画部

Tel : 086-800-1830

Fax : 086-224-0207

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化等により、目標対比等異なる可能性があることにご注意ください。